

令和5年度「屏風ヶ浦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,311,037		20,311,037	20,311,037	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	230,000		230,000	231,400	△ 1,400	
雑入	370,000	0	370,000	380,785	△ 10,785	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	70,000		70,000	71,735	△ 1,735	
その他	300,000		300,000	309,050	△ 9,050	
その他	0		0	0	0	
収入合計	20,911,037	0	20,911,037	20,923,222	△ 12,185	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,773,131	0	14,773,131	10,966,332	3,806,799	
本俸	12,464,001		12,464,001	9,464,001	3,000,000	
社会保険料	1,429,232		1,429,232	1,429,232	0	
手当計	806,799		806,799	0	806,799	
健康診断費	22,417		22,417	22,417	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	50,682		50,682	50,682	0	
事務費	2,831,175	0	2,831,175	2,831,175	0	
旅費	51,906		51,906	51,906	0	
消耗品費	493,035		493,035	493,035	0	
会議開費	0		0	0	0	
印刷製本費	804,406		804,406	804,406	0	
通信費	318,560		318,560	318,560	0	
使用料及び賃借料	177,038	0	177,038	177,038	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	177,038		177,038	177,038	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	75,560		75,560	75,560	0	
図書購入費	40,236		40,236	40,236	0	
施設賠償責任保険	133,777		133,777	133,777	0	
職員等研修費	12,500		12,500	12,500	0	
振込手数料	1,694		1,694	1,694	0	
リース料	248,616		248,616	248,616	0	
手数料	66,000		66,000	66,000	0	
地域協力費	40,000		40,000	40,000	0	
その他	367,847		367,847	367,847	0	
事業費	528,238	0	528,238	528,238	0	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	528,238		528,238	528,238	0	
その他	0		0	0	0	
管理費	2,304,493	0	2,304,493	2,459,353	△ 154,860	
光熱水費	1,130,551		1,130,551	1,130,551	0	
清掃費	442,678		442,678	442,678	0	
機械警備費	45,210		45,210	45,210	0	
設備保全費	449,684	0	449,684	449,684	0	
空調衛生設備保守	210,958		210,958	210,958	0	
消防設備保守	30,136		30,136	30,136	0	
電気設備保守	46,107		46,107	46,107	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	162,483		162,483	162,483	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	236,370		236,370	391,230	△ 154,860	
修繕費	474,000		474,000	391,944	82,056	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	511,056	△ 511,056	戻入
支出合計	20,911,037	0	20,911,037	17,668,098	3,222,939	
差引	0	0	0	3,235,124	△ 3,235,124	

自主事業費 収入	230,000	0	230,000	231,400	△ 1,400	
自主事業費 支出	528,238	0	528,238	528,238	0	
自主事業 収支	△ 298,238	0	△ 298,238	△ 296,838	△ 1,400	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	70,000	0	70,000	71,735	△ 1,735	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	177,038	0	177,038	177,038	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 107,038	0	△ 107,038	△ 105,303	△ 1,735	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「屏風ヶ浦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,001,939		28,001,939	28,001,939	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	150,000		150,000	150,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,564,731		5,564,731	5,564,731	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	217,306	△ 17,306	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	3000		3,000	2,400	600	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	34,219,670	0	34,219,670	34,236,376	△ 16,706	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,232,878	0	30,232,878	33,548,800	#####	
本俸	26,200,000		26,200,000	28,393,800	#####	
社会保険料	3,850,000		3,850,000	5,001,000	#####	
手当計	37,878		37,878	0	37,878	
健康診断費	45,000		45,000	52,000	△ 7,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	102,000	△ 2,000	
事務費	1,331,134	0	1,331,134	1,685,334	△ 354,200	
旅費	24,082		24,082	40,357	△ 16,275	
消耗品費	65,010		65,010	70,061	△ 5,051	
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	231,520		231,520	265,712	△ 34,192	
通信費	618,901		618,901	653,768	△ 34,867	
使用料及び賃借料	44,827	0	44,827	44,827	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	44,827		44,827	44,827	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	33,279		33,279	35,278	△ 1,999	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	88,623		88,623	111,769	△ 23,146	
職員等研修費	8,000		8,000	62,900	△ 54,900	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	61,776		61,776	102,960	△ 41,184	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	8,000		8,000	16,000	△ 8,000	
その他	147,116		147,116	281,702	△ 134,586	
事業費	1,562,875	0	1,562,875	1,457,875	105,000	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	761,656		761,656	761,656	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	146,160		146,160	146,160	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	11,610		11,610	11,610	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	13,449		13,449	13,449	0	
その他	0		0	0	0	
管理費	612,583	0	612,583	699,946	△ 87,363	
光熱水費	300,526		300,526	300,526	0	
清掃費	117,674		117,674	117,674	0	
機械整備費	12,018		12,018	12,018	0	
設備保全費	119,534	0	119,534	119,534	0	
空調衛生設備保守	56,078		56,078	56,078	0	
消防設備保守	8,010		8,010	8,010	0	
電気設備保守	12,256		12,256	12,256	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	43,190		43,190	43,190	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	62,831		62,831	150,194	△ 87,363	
修繕費	126,000		126,000	104,184	21,816	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	354,200		354,200	1,099,935	△ 745,735	戻入額
支出合計	34,219,670	0	34,219,670	38,596,074	#####	
差引	0	0	0	△ 4,359,698	4,359,698	

自主事業費 収入	203,000	0	203,000	219,706	△ 16,706	
自主事業費 支出	932,875	0	932,875	932,875	0	
自主事業 収支	△ 729,875	0	△ 729,875	△ 713,169	△ 16,706	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	44,827	0	44,827	44,827	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 44,827	0	△ 44,827	△ 44,827	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:屏風ヶ浦地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			通所介護(認知デイ)		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	0	0	0	8,694	8,302	392	16,397	13,358	3,039	116,178	110,079	6,099	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	1,079	66	1,013	9,841	9,571	270	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,217	8,754	463	0	0	0
	食費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	1,079	66	1,013	624	817	-193	0	0	0
	収入合計(A)	0	0	0	8,694	8,302	392	17,476	13,424	4,052	126,019	119,650	6,369	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	6,520	8,619	-2,099	15,596	6,410	9,186	67,588	72,208	-4,620	0	0	0
	事務費	0	0	0	530	677	-147	1,064	604	460	14,409	14,919	-510	0	0	0
	事業費	0	0	0	472	22	450	396	362	34	18,980	18,882	98	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	653	1,044	-391	0	0	0
	その他	0	0	0	0	445	-445	36	37	-1	6,388	5,810	578	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	445	-445	36	37	-1	6,388	5,810	578	0	0	0
支出合計(B)	0	0	0	7,522	9,763	-2,241	17,092	7,413	9,679	108,018	112,863	-4,845	0	0	0	
収支 (A)-(B)	0	0	0	1,172	-1,461	2,633	384	6,011	-5,627	18,001	6,787	11,214	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度屏風ヶ浦地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正・中立性の確保する為に、相談受付時「ホームページ」、主任ケアマネージャーが作成していた「磯子区ケアマネ空き情報」等活用することで、相談者がサービスについて自由に選択できるように配慮する。また、重要事項説明書にも「自由選択」について標記し、契約時等においてお客様に説明し周知を図る。交流の貸館業務については「貸館マニュアル」に準じて公正に実施する。貸室利用の不公平がないよう、また多くの方に貸室を利用できるように月初に「貸室希望票」にて団体の希望を確認する。希望の調整を直接団体とすることで、すべての団体が万遍なく利用できるように調整を行う。感染症対策の緩和を受け活動を再開する団体について、その活動支援を行うとともに貸室の利用が一定団体に偏らないよう配慮する。	事故防止として、法人統一帳票の「ヒヤリハット報告書」や「事故報告書」「事故区分」を活用して、事故の可能性を把握し、未然に防ぐ取り組みを行う。行政発信の市内事業所事故報告を共有し、自事業所でも起こりえる事故と捉えることで事故の予見、予防に活用する。職員に対して事故防止、個人情報の保護に関する研修を年1回以上実施し、年度途中にて新たに配属された職員には出勤初日にオリエンテーションとして研修を行うことで、危機意識を持って仕事に取り組めるよう促しを行う。個人情報等を外部へ発信するFAXや郵送作業については、必ず2人以上で手順を確認する。その際、指差し確認及び声を出して確認をするようにする事で、個人情報漏えい事故を未然に防ぐ取り組みを継続的にを行い、個人情報漏えい事故ゼロを目指す。個人情報の保管について、保管場所の施錠を基本とし、最終退館者はチェックリストを基に施錠状況を確認し、個人情報保護に努める。
実績	相談者に対しての公正・中立性確保については、取組計画通り実施できており、今後も継続的に取り組む事となる。貸館業務については、貸室利用希望の調整はスムーズに行っており、満遍なく利用ができています。活動再開についての相談については的確に対応でき、年2回のボランティア活動が困難な団体についてもこちらから提案、ボランティア機会の提供を行う事で、活動の継続に繋がっている。次年度に向けて同様の対応を続けていく予定である。	ケアプラザ内においては特に大きな事故発生はなく、事故防止が行えた。個人情報漏えい事故について、1月に包括で発生したため再発防止を講じ、再発は起きていない。引き続き事故防止については意識して取り組みを行い、安心、安全に利用できる施設を目指していきたい。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	地域の資源(インフォーマルサービス)を活かしていきながら、個々の生活に着目した目標や希望に向けた計画を作成し実行することが出来る。	包括との連携を密に行い、地域の社会資源を活かして、質の高いケアマネジメントを実行することができる。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし
職員体制	ケアマネジャー非常勤2名 主任ケアマネジャー1名 社会福祉士2名(1名) 保健師(看護師) 1名	主任ケアマネジャー1名 ケアマネジャー2名(常勤1名、非常勤1名)
契約者数	委託209件 直営106件	ケアマネジャー1名 介護36件 予防19件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	個々の生活環境を踏まえた上での、生活に密着した機能訓練を実施し、生活全体の向上を目指していく。「介護予防」に着目し、機能訓練の実施、他者との交流を積極的に行うことで社会参加を促し、自身の存在意味を感じて頂けるようにサービス提供を実施する。	「認知症対応型」として、ご利用者個々の状態を把握した上で関与することで、心身の安定、身体機能の低下防止を図り、在宅生活を継続できるよう支援する。	
実施体制	【実施日数】 通所介護・第1号介護予防支援 毎週月・火・木・金・土曜日 第1号介護予防支援 水曜日及び日曜日 【提供時間】 通所介護(地域により2部制) ①9:15~16:15②10:00~17:00 第1号介護予防支援 日曜日10:00~13:00 水曜日 ①10:00~13:00 ②13:10~16:10 【定員】 通所介護 45名 介護予防 日曜日35名 水曜日 ①②各33名	【実施日数】 毎週水曜日 【提供時間】 10:00~16:00 【定員】 8名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 通所介護 1食あたり750円 (希望にてお茶・お菓子代50円)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 1食あたり650円 (希望にてお茶・お菓子代150円)	【その他料金】
職員体制	通所介護 管理者・生活相談員1名、介護職員7名、看護士2名 第1号通所事業 管理者・生活相談員1名、介護職員6名、看護士2名	管理者・生活相談員1名、介護職員2名	
契約者数等	【延べ利用者数】 11,435人 【契約者数】 156名	【延べ利用者数】 0人 【契約者数】 0名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度 自主事業報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	障害者スポーツ余暇支援COSMOS	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	余暇活動の場が少なく、引きこもりがちになりやすい一般就労や特例子会社に就労している障害者を対象とした健康維持のためのスポーツ余暇活動。	2:障害児・者	7:その他	フットサル:準備体操、ストレッチ、パス、ドリブル、シュート練習、ミニゲーム等 開催:毎月1回(日曜日) 2月はスポーツフェスタ参加 講師:磯子スポーツセンター職員	12	134
2	マスターしよう!フラダンス	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児と保護者、友達と一緒に少しずつ上達していく喜びを感じ、親子で同じ曲を踊ることで、同じ喜びを共有しコミュニケーションが広がることを目的とする。	2:障害児・者	7:その他	内容:親子でフラダンスを習う ハワイ語の挨拶や数字、身体の部位なども一緒に学べるようにプログラムのなかに取り入れている 開催:毎月1回	9	121
3	コロボックルの音あそび	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳から音楽に親しみ「感じるこころ」「聴くこころ」「見るこころ」など豊かな情操と感性を育むことを目的とし、同時に地域と繋がることによって居場所となり参加者同士の親子のコミュニケーションの場となることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	3:養育者及び乳幼児	歌やピアノ演奏に合わせ親子と一緒にリズム遊びを楽しむ。鈴やタンバリンを叩いて音を楽しんだり、リズムをとったり、動物の鳴き声の真似をしたりと、0歳児から音楽に触れ合う。開催:毎月1回	10	144
4	多目的ホール開放デー	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援。子育て世代の居場所作り。友達との距離間や一緒に過ごす時間の過ごし方などを遊びながら自然と学び、地域と繋がり、コミュニケーションが取れる場所となることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	3:養育者及び乳幼児	多目的ホールを開放し、おもちゃや簡易遊具で遊びながら、思い思いに時間を過ごす。 開催:毎月1回	10	106
5	親子でにこにこ!!	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援。子育て世代の居場所作り。乳幼児の親子と一緒に身体を動かすことで、親子の絆を育むとともに健康づくりの一助となす。また、同じ養育の悩みを持つ親同士の交流の場となることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	3:養育者及び乳幼児	遊びの要素を取り入れた内容により、リラックスした親子のコミュニケーションの場とし、柔軟な心と情操を育み、また子育て世代のコミュニケーションの場となることを目的とする。	8	94
6	おんぶの輪♪	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お腹から声を出し、楽しく歌を歌うことによって、脳の働きの活性化やストレスの解消など、日常を健やかに送ることを目的とする。また地域の方たちのコミュニケーションの場となる。	5:地域	5:地域	季節にあった様々なジャンルの歌を、楽しく楽譜を見ながら歌う。開始時に簡単な準備体操と発声練習をする。 開催:毎月1回(1月、8月休み)	9	180
7	健康サポート体操	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自宅でも行える健康体操を学び、肩こりの解消、腰痛予防など健やかに暮らせる身体を維持することを目的とする。	5:地域	1:高齢者	椅子に座ったまま出来る健康体操。 開催:毎月1回	10	117

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
8	リズムに乗って いきいきエクササイズ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	50代60代の女性を対象に、年齢を重ねてもいつまでも元気に動ける筋力維持と筋力向上を目的とする。50代60代のこれまでケアプラザを利用したことのない新規の方の参加が増えることも目標とする。	5:地域	5:地域	体操とダンスをミックスしたようなプログラムを、軽快な音楽(50代60代が少し懐かしいと感じてもらえる曲も取り入れ)に合わせて行う。 開催:毎月1回	8	49
9	はじめての色えんぴつ画講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	色えんぴつや鉛筆、消しゴムといった身近な道具で出来、細かい作業なども含んだ作業で脳トレなどにも繋がり、仕上がっていく喜びや基本的な技術の習得を目的とする。	5:地域	5:地域	ぬり絵から始めて、写真をトレースしたものを、細密画として仕上げる。細密画の基本をひとりひとりのペースに合わせて習得していき、お気に入りの写真を1枚の細密画として仕上げる。開催:月2回(6月~12月まで)	13	96
10	スマホ学習サロン	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	スマホの活用に関する講座に参加され、更にもっと学びたいという方々の仲間づくりをする。その方々が家族や友人・知人に、地域の高齢者にもスマホの活用が広がり、繋がりが増えることを目的とする。	5:地域	1:高齢者	スマホの活用でわからないことを少しずつでも解消されるよう、一緒に学んでいく支援をする。わからない人でも気軽に参加して、学ぶことが出来るサロンづくりを支援をしていく。前年度「スマホ学習サロン」で学んだ参加者が、講師のサポートのボランティア活動の場となる。	24	332
11	布ぞうり作り	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	古布を利用して、布ぞうりを作ることで資源の再利用につなげる。	5:地域	5:地域	着用しなくなったTシャツ等を使用して布ぞうりを作る事で、ゴミの排出量を減らし、3R活動の一助となす。プロジェクターを使用し作り方の手順を映し出す方法で開催。	1	10
12	わくわくきッズ 元気に遊ぼう!	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	屏風ヶ浦保育園・ゆめの森保育園・ケアプラザが共催で地域へ向けた子育て支援活動を実施することにより、地域に開かれた社会資源としての位置づけを明確にし、地域の中での広がりを持った保育活動の拠点のひとつとなることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	7:その他	屏風ヶ浦保育園、ゆめの森保育園の保育士と一緒にサイバーホイールやトランポロンなどを使った遊びを通して、保育士との交流やママ同志のコミュニケーションなどを楽しむ。開催:7月	1	13
13	わくわくきッズ 離乳食講座	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	屏風ヶ浦保育園・ゆめの森保育園・ケアプラザが共催で地域へ向けた子育て支援活動を実施することにより、地域に開かれた社会資源としての位置づけを明確にし、地域の中での広がりを持った保育活動の拠点のひとつとなることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	3:養育者	屏風ヶ浦保育園の調理師による、美味しい出汁のとりにかた〜離乳食の作り方を学ぶ。同じ食材を使って家族のおかずと一緒に作る手順なども同時に学ぶ。開催:11月	1	13

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	親子で楽しくダンス&体操	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児と保護者の夏休み余暇支援。	2:障害児・者	4:子ども	ダンスがしてみたいとの要望を受け、未経験でも一緒に体験することができるようなダンスと体操をミックスしたような内容のメニューで親子で一緒に余暇の時間を楽しむ。インターバルの時間はボランティア講師による大道芸を披露する。	1	15
15	介護者のつどい	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護という悩みを持つ方々と語り合ったり、専門職からのアドバイスを受け、少しでも悩みを軽減し、リフレッシュして頂く。	1:高齢者	5:地域	介護者同士、お互いの介護の悩みを話し合う。(毎月第4木曜日)	11	25
16	男性介護者のつどい	H31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	男性介護者同士の連携を目的とし、気軽に介護に対する男性特有の悩みについて話し合う。	1:高齢者	5:地域	男性職員が聞き役となり、介護の悩みについて話し合う。年2~3回程度を目標として実施する。	0	0
17	ケアマネサロン独自版	H18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	屏風ヶ浦地域のケアマネジャー支援として、また顔の見える関係作りを目的とする。	6:事業者	1:高齢者	ケアマネジャーの質の向上のため、屏風ヶ浦CP包括独自の取組として、年に1~2回程度を目標に開催する。	0	0
18	かがやきライブ講座 (旧 いきいきシニアセカンド ライブ講座)	R1年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して福祉・保健の観点からお役立ち情報の提供を行う。	1:高齢者	5:地域	包括の三職種が選択した内容で、依頼した外部講師等による講義を行う。年間10回を目標として実施する。	7	99

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	プラチナ体操	H18年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	介護予防の運動機能向上、閉じこもり予防のための事業として実施	1：高齢者	1：高齢者	対象者は概ね80歳以上、座位中心の運動プログラム。体力低下、腰痛・膝痛があっても参加できる内容。講師は外部運動指導士。毎週木曜日開催（月4回）。介護予防ミニ講座および交流の時間を含む。	46	480
20	すまいる体操クラブ	H22年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	介護予防の運動機能向上を目的とする。H22年より体力向上プログラムの卒業生グループを母体としながら、基本的に自立の高齢者を対象としている。	1：高齢者	1：高齢者	座位中心の運動中心に、しなやかな身体づくりをめざし、ストレッチ、リズム体操、マット運動、筋肉トレーニング、コグニサイズ等を含む内容。講師は外部の運動指導士。第1、第3土曜日開催。	24	224
21	体験しよう初めてのポッチャ	R5年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	前期高齢者（特に男性）に向け、地域での交流デビューおよび、多世代交流や介護予防の担い手としての発掘を図る	5：地域	1：高齢者	手軽にでき、多世代交流のツールとなりうるスポーツのグループ形成を図り、地域での活動を促進していく。実施時期：7月	1	14
22	祭	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民に住んでいる町に愛着を持ち、地元愛を深め、神社の歴史なども学ぶ事を目的とする。	5：地域	1：高齢者	屏風ヶ浦地区の歴史の話や地域のお祭りについての講話。 開催日：10月27日（金）	1	34
23	0歳、1歳、2歳のみんな、一緒にあそぼー！！	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍の時にはなかなか活動が出来なかったという主任児童委員さんの活動を支援すると同時に、共催することで地域住民のママ達にケアブラザと主任児童委員の周知及び親子の居場所作りを目的とする。	3：養育者及び乳幼児	7：その他	磯子区内（屏風ヶ浦地区の主任児童委員を中心に）の主任児童委員さんたちとの共催事業。0歳、1歳、2歳のお子さんと保護者を対象に様々な遊びを取り入れ、主任児童委員さんたちとのコミュニケーションも楽しむ。開催日：11月8日（水）	1	19
24	フレイル予防講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	加齢に伴い食が細くなっても、必要な栄養を食事からとれるよう、食に対する興味や食事作りを大切にすることを目的とする。	5：地域	1：高齢者	バランスの良い食事で健康を維持できることを目標に、おすすめ食材や調理法などを実習・試食を交え学ぶ。	1	19
25	まちの広報部	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	昨年度からはじめた学生との活動「まちの広報部」。今年は実際に地域の方達と触れ合う機会を設けるという企画で「いそごふれあいフェスティバル」に一緒に参加することになり、一緒に企画を考えたり意見を出し合ったりとより身近に学生と一緒に活動を通して磯子の魅力を伝えていくことを目的とする。	5：地域	7：その他	いそごふれあいフェスティバルにまちの広報部に参加している学生と磯子区内地域交流Coが参加。いそごの良いところを付箋に書いてくれた親子にバルーンをプレゼント。バルーンアートのワークショップも開催。いそごの良いところを書いて頂いた付箋は区役所のパネル展で展示された。 開催日：9月24日（日）	1	490

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	地域ケア会議(包括レベル)	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の課題に対して包括的に個別課題だけではなく地域課題として捉え、その解決方法について各関係者及び関係機関と共に情報共有しながら検討し、新しい資源や手段に繋げる。	1:高齢者	5:地域	自宅の周辺環境から外出機会が減ってしまった方の移動手手段確保について、地域在住の方、民生委員、介護サービス事業所、区役所の担当者に集ってもらい、その解決に向けた話し合いを行う。(3月)	1	29
27	認知症サポーター養成講座(汐見台地区社協)	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	汐見台地区社会福祉協議会において、委員の方々自身が認知症についての理解を深めようという声より実施となる。(認知症普及啓発事業)	5:地域	7:その他	汐見台地区社協主催による地域一般向けの認知症サポーター養成講座。「認知症ってなあに？」をテーマにケアプラザ包括より講演し、その後グループワークにて認知症の理解へ繋げていく。9月開催	1	15
28	Yワイひろばコーヒーの淹れ方講座	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	Yワイひろばの活用として、地域に向けた講座を開く事で周知を図り、地域の方々に活用して頂ける居場所となるよう利用促進に繋げる。また、参加者同士の交流がスムーズに行えるよう支援する事で、継続的に取り組めるよう働きかけを行う。	5:地域	7:その他	地域の方へコーヒーの知識と本格的な淹れ方を学ぶと共に、参加された地域の方同士での交流を支援する。また、Yワイひろばでの活動を地域の方へ周知していく。開催日11月7日(火)	1	9
29	Yワイひろば実用できる折り紙講座	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	Yワイひろばの活用として、地域に向けた講座を開く事で周知を図り、地域の方々に活用して頂ける居場所となるよう利用促進に繋げる。また、参加者同士の交流がスムーズに行えるよう支援する事で、継続的に取り組めるよう働きかけを行う。	5:地域	7:その他	地域の方へ折り紙について普段折る機会が少ない少し難易度の高い折り紙や生活で実用できる物を題材に折り紙を楽しんで頂く。また、参加者同士の交流を支援し、Yワイひろば活用へ繋がるよう促しを行う。開催日3月26日(火)	1	7
30	スマホ学習サロン講習会(すまいる会)	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	現在活動されている「すまいる会」の方々に向けたスマホ活用の講座。なかなか覚えられないとの声より、スマホでのコミュニケーションツールの活用により、繋がりが増えることを目的とする。	1:高齢者	7:その他	現在活動されている「すまいる会」の方々に普段より使用されてるスマホを改めて基本的な操作やSNSやQRコードを学習、実践して頂く。また、緊急時のスマホの使用方法についても学んで頂く。開催日 2月20日	1	4